



365 Alert Outlook Add-in 付属



《サービス紹介資料》

クラウド型メール誤送信対策サービス

365 Alert のご紹介

2022年6月10日 株式会社 エアー

サービス概要

365 Alert とは？

365 Alert で実現できること

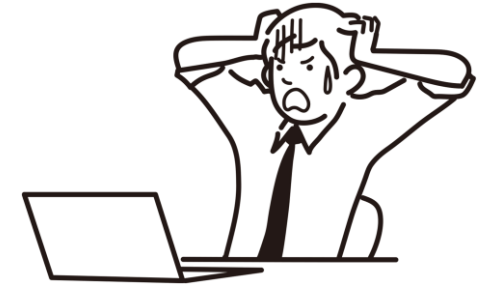
365 Alert と WISE Alert の主な違い

365 Alert と WISE Alert のおすすめ利用シーン①～④

365 Alertとは？

昨今、企業メールを利用するデバイスやメールクライアントが多様化しています。テレワークの推進などにより、場所を問わない働き方が増えたことで外出先や自宅など会社デスクから離れてメールを送ることも一般的になりました。

利便性が高まる一方でメール誤送信のニュースは毎日のように報告されています。働き方やデバイスが多様化した今日では誤送信による情報漏えいリスクは高まるばかりです。



365 Alertはニューノーマルな働き方にぴったりの
Microsoft 365ユーザー向けのメール誤送信防止サービスです。

365 Alert で実現できること

365 Alertの特徴

- ✓ メールクライアントやデバイスの種類に制限なし
- ✓ 条件にヒットしたメールは送信を保留、Teamsやメールで送信者に通知
- ✓ アドイン有効化で送信前のポップアップ表示
- ✓ ZIP暗号化や上司Cc、第三者承認機能などで業務負荷を軽減
- ✓ 宛先のBcc一括変換でうっかりミスでの情報漏えいを防止
- ✓ WISE Alertとの併用も可能



いつでも、どこからでも、メール送信の“ヒヤリ”を逃しません！
365 Alertなら全方位型メール誤送信対策が実現できます。

365 Alert と WISE Alert の主な違い

エアーは2種の誤送信対策サービス（製品）を提供しています。

※365 AlertとWISE Alertは別製品。併用可能。

	365 Alert	WISE Alert
対応メールサーバー	Microsoft 365	問わず
対応メールクライアント	問わず 例) Outlook on the web Mac / Windows版 Outlook iOS/Android版 Outlook 等	Windows版 Outlook
ユーザー利用デバイス	問わず 例) PC、スマートフォン、タブレット	PC
警告通知方法 ※事前に設定した条件に 合致した場合	<ul style="list-style-type: none">・メールを保留してTeamsやメールで通知・送信時に警告画面をポップアップ表示	<ul style="list-style-type: none">・送信時に警告画面をポップアップ表示・多様な機能で誤送信対策

利用シーンにとらわれず
重要なメールをチェック！

お客様の声を実現してきた
豊富な機能！

365 Alert と WISE Alert のおすすめ利用シーン①

	365 Alert	WISE Alert
対応メールクライアント	問わず 例) Outlook on the web Mac / Windows版 Outlook iOS/Android版 Outlook 等	Windows版 Outlook

365 Alertのポイント

サーバー上で誤送信判定を行うため、**メールクライアントの種類**に依存しません



ブラウザやOutlook以外の
メーラーからメールを
送ることが多い。



365 Alert

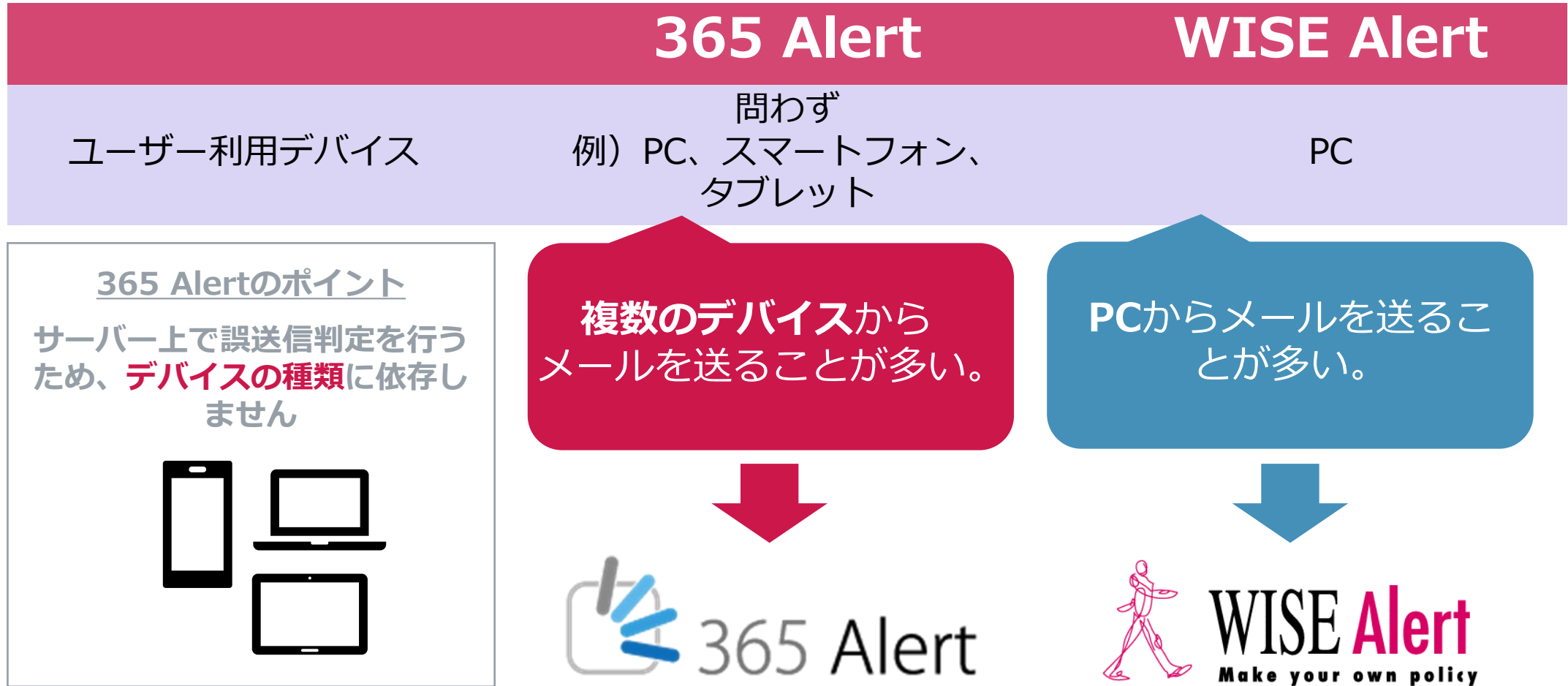
© 2022 AIR COMPANY LIMITED.

Outlookのデスクトップ
アプリからメールを送る
ことが多い。



WISE Alert
Make your own policy

365 Alert と WISE Alert のおすすめ利用シーン②



365 Alert と WISE Alert のおすすめ利用シーン③

365 Alert

WISE Alert

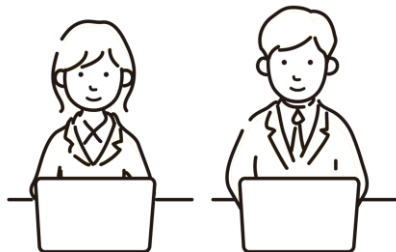
警告通知方法
※事前設定した条件に
合致した場合のみ

- ・メールを保留してTeamsやメールで通知
- ・送信時に警告画面をポップアップ表示

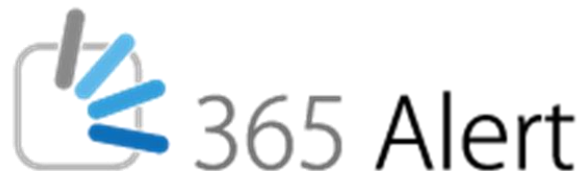
- ・送信時に警告画面をポップアップ表示
- ・多様な機能で誤送信対策

365 Alertのポイント

サーバー上で誤送信判定を設定するため、**企業で統一したルール運用**が容易です



選べる警告方法から自分たちに合った運用をしたい！



多様な機能で誤送信対策をしたい！



365 Alert と WISE Alert のおすすめ利用シーン④

365 Alert

WISE Alert

365 Alertのポイント

WISE Alertと併用した
全方位型のメール誤送信対策
が可能です



ブラウザやOutlook以外のメーラーからメールを送ることが多い。

複数のデバイスからメールを送ることが多い。

選べる警告方法から自分たちに合った運用をしたい！

Outlookのデスクトップアプリからメールを送ることが多い。

PCからメールを送ることが多い。

多様な機能で誤送信対策をしたい！

併用



365 Alert



WISE Alert
Make your own policy

365 Alert 機能紹介

機能一覧

設定方法

各機能紹介

機能一覧

機能は**企業ごと、グループ会社ごと、ユーザー各自でも**、それぞれで設定可能です。

機能	概要
① 送信保留	事前に設定したルールに一致するとメールの送信を保留します。
② ZIP暗号化	ルールに合致したときに添付ファイルを暗号化します。 暗号化形式やパスワードの送付方法など、細かな設定が可能です。
③ 上司Cc	宛先に上司アドレスなど、指定のアドレスが含まれない場合などに自動でCcやBccに追加します。
④ Bcc一括変換	ToおよびCcに指定されたメールアドレスをBccに一括変換します。
⑤ 自動挿入文	メール本文にテンプレートの文章を自動挿入します。
⑥ 第三者承認	送信者が配送チェックした後、第三者がメール配送の承認/否認をします。
⑦ 代理操作	代理人を設定し、対象ユーザーのメール保留後の操作を代行します。
⑧ 365 Alert Outlook Add-in	365 Alertアドイン。メール送信後、ルールに合致した場合にポップアップで警告表示をします。

設定方法

これらの設定は365 Alertの管理ポータルから確認・変更などができます。

The image displays three screenshots of the 365 Alert management portal. The first screenshot shows the '暗号化パスワード通知' (Password Encryption Notification) settings page, with the '暗号化パスワード通知' menu item highlighted in red. The second screenshot shows the '通知' (Notification) settings page, with the '通知' menu item highlighted in red. The third screenshot shows the '保留メール' (Retention Email) settings page, with the '保留メール' menu item highlighted in red. Each screenshot shows a sidebar with navigation options and a main content area with various settings and controls.

各ユーザーでチェックルールや配送ポリシー、通知方法を設定することができます。

ポリシー設定では配送ポリシーだけでなく、ZIP暗号化や上司Cc、Bcc一括変換、自動挿入文など各機能の設定も可能です。

※管理者が設定している項目があれば管理者設定内容が優先されます。

機能① 送信保留

事前に設定したメール保留条件に一致した場合にはメールの送信を保留します。

<ユーザー個別ルールの設定画面>

ユーザールール割当て

ルール名 *

ルール名を選択してください

ルール名を選択してください

添付ファイルつき

送信先に外部ドメインを含む

送信先に複数の外部ドメイン名を含む

送信先がすべて外部ドメイン (送信者を除く)

送信件数がしきい値以上

件名が空白

送信先が強制Alertリストに含まれる

説明

+ 割当て キャンセル

- ✓ プルダウンメニューからルールを選択
- ✓ 通知で表示されるルール割当て名・説明を自由に設定

機能① 送信保留 – 設定一覧

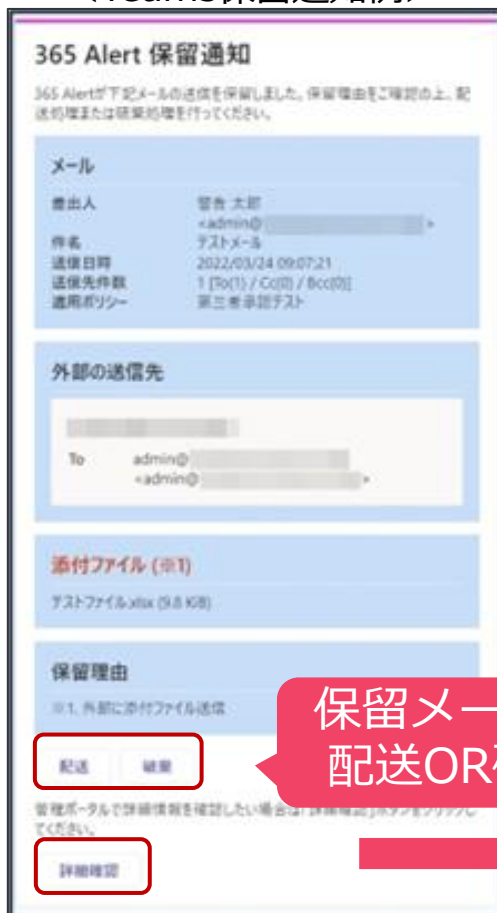
企業ごと、グループ会社ごと、ユーザー各自でも、それぞれで設定可能です。

判定対象	詳細
添付ファイル	添付ファイルがある場合に通知します。
外部ドメイン	外部ドメインについて、以下の場合に通知します。 <ul style="list-style-type: none">・外部ドメインが1件でも含まれる場合・外部ドメインが2種類以上含まれる場合・内部ドメインが含まれない場合
宛先数	宛先のアドレス件数が指定した件数以上の場合に通知します。
件名空白	件名が空欄の場合に通知します。
強制Alertリスト	宛先に指定のアドレスが存在する場合、他の通知条件に当てはまらなくても通知します。

機能① 送信保留 – 通知方法

条件に一致したメールは送信が保留され、Teamsやメールで送信者へ通知します。

<Teams保留通知例>



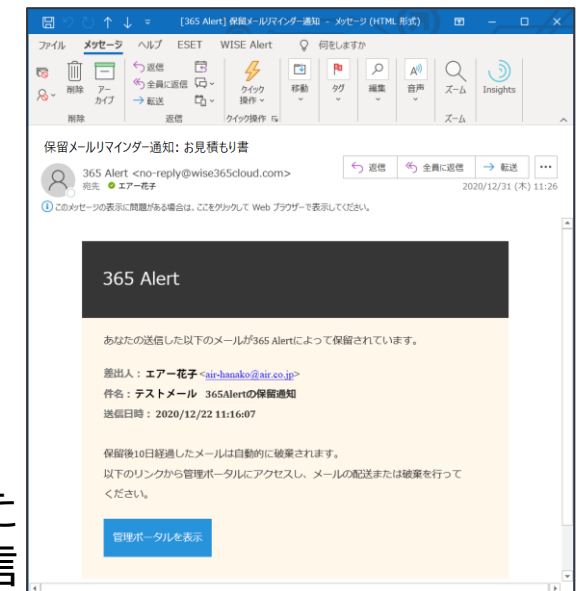
<保留メール詳細画面例>



ルールの
チェック項目を確認！

- 保留されたまま一定時間が経過した場合にはリマインダー通知を送信

<リマインダーメール>



機能① 送信保留 – パターン1 Teams通知カードで通知

条件に一致したメールは送信保留され、Teamsで送信者へ通知します。

<Teams通知画面>

365 Alert 保留通知

365 Alertが下記メールの送信を保留しました。保留理由をご確認の上、配送処理または破棄処理を行ってください。

メール

差出人	石田 沙織 <s-ishida@air.co.jp>
件名	お見積り書のご案内
送信日時	2022/05/16 19:06:03
送信先件数	2 [To(1) / Cc(1) / Bcc(0)]
適用ポリシー	(適用ポリシーなし)

内部の送信先

air.co.jp

To	test@air.co.jp <test@air.co.jp>
Cc	test01@air.co.jp <test01@air.co.jp>

添付ファイル (※1)

お見積り書.xlsx (8.2 KiB)

保留理由

※1. 添付ファイル付きのメールです。添付間違いに注意。

配送 破棄

管理ポータルで詳細情報を確認したい場合は「詳細確認」ボタンをクリックしてください。

詳細確認

<Teams通知画面>

保留理由

※1. 添付ファイル付きのメールです。添付間違いに注意。

配送 破棄

配送処理を行います。よろしければOKボタンをクリックしてください。

OK

管理ポータルで詳細情報を確認したい場合は「詳細確認」ボタンをクリックしてください。

詳細確認

- ①メールを送付
- ②Teamsに保留通知カードが届く
- ③**Teamsアプリ上でメールの内容をチェック**
- ④「配送」ボタンを押下する
- ⑤「配送処理を行います」の確認メッセージが表示される
- ⑥問題なければ「OK」ボタンを押す

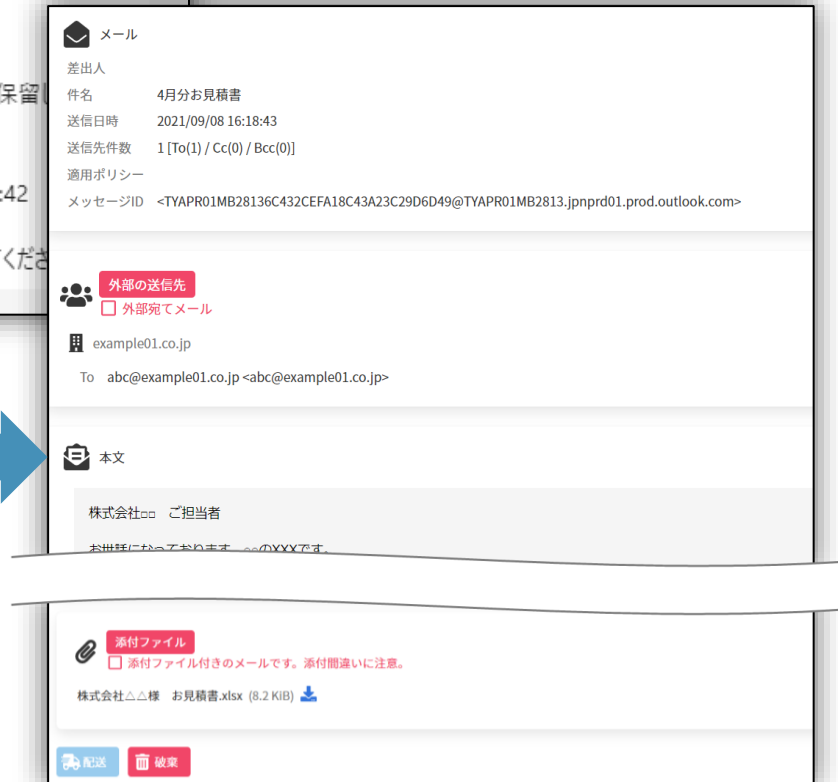
機能① 送信保留 - パターン2 Teams簡易通知で通知

条件に一致したメールは送信保留され、Teamsのテキストメッセージで送信者へ通知します。

<Teams通知画面>



<管理ポータル画面>



- ①メールを送付
- ②Teamsに保留通知が届く
- ③リンクを押して管理ポータルへ移動
- ④ポータル画面でメールの内容を確認
- ⑤ルールに合致した項目にチェックを付ける
- ⑥問題なければ「配送」ボタンを押す
- ⑦「メールを配送します。よろしいですか？」と確認画面が出るので「配送」ボタンを押す

機能① 送信保留 - パターン3 メールで通知 (Teams利用無し)

条件に一致したメールは送信保留され、メールで送信者へ通知します。

<通知メール画面>



<管理ポータル画面>



- ①メールを送付
- ②受信BOXに保留通知メールが届く
- ③リンクを押して管理ポータルへ移動
- ④ポータル画面でメールの内容を確認
- ⑤ルールに合致した項目にチェックを付ける
- ⑥問題なければ「配送」ボタンを押す
- ⑦「メールを配送します。よろしいですか？」と確認画面が出るので「配送」ボタンを押す

機能一覧

再掲

機能は**企業ごと、グループ会社ごと、ユーザー各自でも**、それぞれで設定可能です。

機能	概要
① 送信保留	事前に設定したルールに一致するとメールの送信を保留します。
② ZIP暗号化	ルールに合致したときに添付ファイルを暗号化します。 暗号化形式やパスワードの送付方法など、細かな設定が可能です。
③ 上司Cc	宛先に上司アドレスなど、指定のアドレスが含まれない場合などに自動でCcやBccに追加します。
④ Bcc一括変換	ToおよびCcに指定されたメールアドレスをBccに一括変換します。
⑤ 自動挿入文	メール本文にテンプレートの文章を自動挿入します。
⑥ 第三者承認	送信者が配送チェックした後、第三者がメール配送の承認/否認をします。
⑦ 代理操作	代理人を設定し、対象ユーザーのメール保留後の操作を代行します。
⑧ 365 Alert Outlook Add-in	365 Alertアドイン。メール送信後、ルールに合致した場合にポップアップで警告表示をします。

機能②～⑦ 条件設定一覧

AND条件、OR条件を使って組み合わせて利用することができます。

送信先アドレス	事前に登録したアドレスとの該当条件に一致する場合
送信先ドメイン	事前に登録したドメインとの該当条件に一致する場合
送信先件数	宛先のアドレス件数が指定の該当条件に一致する場合
件名	件名が空欄または特定の語句の該当条件に一致する場合
添付ファイル	添付ファイルの有無や、拡張子、ファイル名、サイズのいずれかの該当条件に一致する場合
メッセージヘッダー	指定したメッセージヘッダーの有無などが該当条件に一致する場合
メール種別	カレンダー予約関連、自動応答、自動転送、開封確認メッセージのいずれかの該当条件に一致する場合

機能② ZIP暗号化設定

ZIP暗号化ファイルの設定や、パスワード通知方法など細かく設定できます。

<ZIP暗号化の事前設定画面>

- ✓ 暗号化方式を選択
 - ZipCrypto
 - AES-256
- ✓ 内部ドメインの暗号化除外設定が可能
- ✓ メール本文へZIP暗号化について補足するテンプレート文を挿入可能

機能② ZIP暗号化通知方法

Teamsやメールで送信者へZIP暗号化を通知します。※通知設定を有効にしている場合のみ。

<Teams通知例>

365 Alert ZIP暗号化通知

365 Alertが下記メールの添付ファイルをZIP暗号化しました。必要に応じて暗号化パスワード通知アクションを実行してください。

対象メール

差出人 警告 太郎 <admin@...>
件名 テストメール
送信日時 2022/03/24 09:50:03
添付ファイル テストファイル.xlsx

送信先

To admin@... <admin@...>

暗号化除外した送信先

Cc 警告 花子 <hanako@...>

暗号化パスワード通知の情報

送信方法 自動送信
暗号化パスワード [REDACTED]

送信 一時停止 削除

管理ポータルで詳細情報を確認したい場合は「詳細確認」ボタンをクリックしてください。

詳細確認

<管理ポータル画面例>

暗号化パスワード通知詳細

対象メール

差出人 [REDACTED]
件名 テストメール
送信日時 2021/11/26 11:00:45
添付ファイル テストファイル.xlsx
通知ID <TY2PR01MB4027D55D28CDF3D4ADA6AE6DE639@TY2PR01MB4027...>

送信先 [REDACTED]
[REDACTED]
[REDACTED]

暗号化パスワード通知の情報

自動送信待ち
自動送信

送信開始時間 12:01:04
差出人への通知 無効
暗号化ファイル名 enc_20211126110045.zip
暗号化パスワード DZ13aZ08y00Szm55
暗号化方式 ZipCrvnto

暗号化パスワード通知送信 閉じる 削除

暗号化パスワードを
Teamsアプリから
送信OR一時停止OR削除
※自動送信設定の場合

管理ポータルからも
暗号化パスワードを
確認・送信可能

機能② ZIP暗号化パスワード通知方法

ZIP暗号化ファイルの設定や、パスワード通知方法など細かく設定できます。

<ZIP暗号化の事前設定画面>

- ✓ 暗号化パスワードの種別を選択
 - ・自動生成パスワード
 - ・固定パスワード
- ✓ 暗号化パスワードの通知方法を選択
 - ・自動送信
 - ・手動送信
 - ・通知OFF
- ✓ パスワード通知テンプレートを作成可能
※自動送信・手動送信が有効な場合のみ

機能③ 上司Cc

上司のメールアドレスをメールのCcまたはBccに追加します。

<上司Cc/Bccの事前設定画面>

ユーザーポリシー

名前 *

添付ファイルを社外送信時は上司BCC

説明

添付ファイル付きメールを社外宛てに送信する時は、上司にもBCCする。

ポリシー適用条件

社外宛て添付ファイル付きメール

更新 削除

アクション *

上司CC

注意事項

上司CCアクションを設定する際には以下に注意してください。

- 上司が設定されていない場合はメールは破棄されます。
- 上司が設定されているかはプロフィールから確認できます。

上司アドレスの宛先区分 *

CCに付与 BCCに付与

後続処理停止

本ポリシーに一致した場合に以降のポリシーの適用判定処理を行わない

+ 追加 キャンセル

- ✓ 社外向けメール送信ルール統制や、新人の教育体制の一環としても
- ✓ AzureADと同期することで上司アドレスを設定することも可能

機能④ Bcc一括変換

ToおよびCcに指定されたメールアドレスをBccに一括変換します。

< Bcc一括変換の事前設定画面 >

- ✓ 外部アドレスの宛先のみをBccに変換するか否か選択可能
- ✓ Toに送信者のアドレスを挿入するか否かを選択可能

機能⑤ 自動挿入文

メール本文にテンプレートの文章を自動挿入します。

< 自動挿入文の事前設定画面 >

✓ 自動挿入文の位置を選択可能

- ・ 先頭
- ・ 末尾

✓ 形式を選択可能

- ・ テキスト形式
- ・ HTML形式

✓ ZIP暗号化について会社の運用方針や、テレワーク中であることをお知らせするなど、ちょっとした連絡事項の記載の手間を省くことができます。

機能⑥ 第三者承認

承認者に第三者承認依頼通知が届き、メール配信の承認・否認をします。

< Teams承認依頼通知画面例 >

365 Alert 承認依頼通知

下記メールに対する承認依頼が届いています。内容をご確認の上、承認処理または否認処理を行ってください。

メール

差出人	警告 花子 <hanako@>
件名	第三者承認テスト
送信日時	2022/03/24 08:39:28
送信先件数	1 [To(1) / Cc(0) / Bcc(0)]
適用ポリシー	第三者承認テスト

外部の送信先

To admin@<admin@>

添付ファイル

テストファイル.xlsx (9.8 KiB)

承認 否認

管理ポータルで詳細情報を確認したい場合は「詳細確認」ボタンをクリックしてください。

詳細確認

< コメント記入画面例 ※管理ポータルのみ >

承認

承認処理を行います。よろしければ必要に応じてコメントを入力し、承認ボタンをクリックしてください。コメントは500文字まで入力可能です。

コメントを入力してください。

承認 キャンセル

- ✓ 任意の通知方法で承認依頼を通知
 - Eメール通知
 - Teams通知
- ✓ 承認者は通知が届いたら承認・否認を選択。リマインダー通知で忘れ防止も。
- ✓ 承認者は承認・否認する際にコメントを入れることもできます。
- ✓ 送信者が配送許可したメールが承認者に届くことで、テレワーク中でも送信前のダブルチェックが可能になります。

機能⑦ 代理操作

代理人を設定し、対象ユーザーのメール保留後の操作を代行します。

< 代理人設定画面 >

The image shows two overlapping windows from a software interface. The background window is titled 'ユーザープロフィール' (User Profile) and contains fields for '有効' (Active), '姓' (Last Name) '花子', '表示名' (Display Name) '警告 花子', and 'ロール' (Role) 'テナント管理者'. The foreground window is titled '代理人選択' (Proxy Selection) and contains a search bar, a table of users, and a '閉じる' (Close) button. The table lists users with their email addresses, display names, and '操作' (Action) buttons. The 'hanako@' user is highlighted, and its '操作' button is marked with a red box. The '閉じる' button at the bottom of the dialog is also marked with a red box.

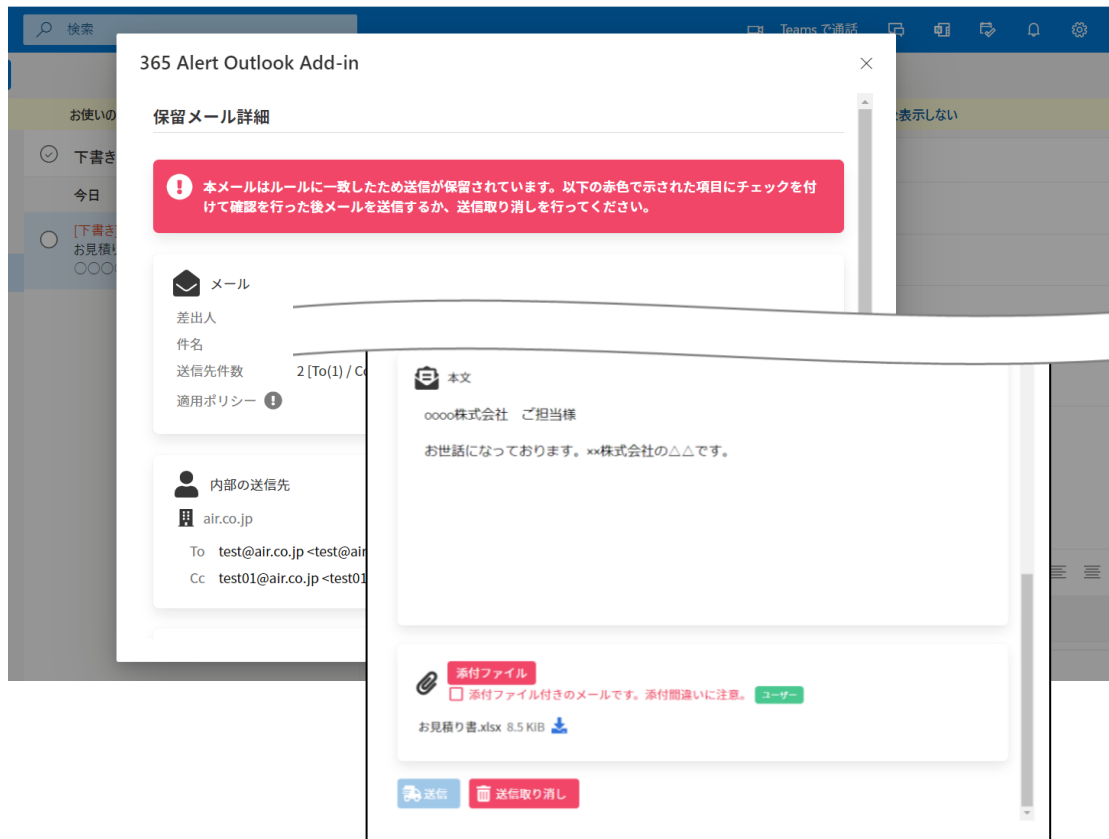
メールアドレス	表示名	操作
<input type="checkbox"/> admin@	警告 太郎	選択
<input type="checkbox"/> arayama@	荒山 佳奈恵	選択
<input type="checkbox"/> asazuma@	朝妻 香奈美	選択
<input type="checkbox"/> dev@	開発用共有メールボックス	選択
<input type="checkbox"/> fujii@	藤原 香苗	選択
<input type="checkbox"/> habuchi@	羽濑 瑞奈	選択
<input checked="" type="checkbox"/> hanako@	警告 花子	選択不可
<input type="checkbox"/> honke@	本家 敏未	選択
<input type="checkbox"/> honna@	本名 碧	選択

- ✓ 代理人は以下の操作が可能
 - ・対象ユーザーの保留メールに対する全操作
 - ・対象ユーザーの暗号化パスワード通知に対する全操作
 - ・対象ユーザーのメール配送履歴の閲覧
 - ・対象ユーザーの暗号化パスワード履歴の閲覧
- ✓ 本機能を利用することで共有メールボックスを利用している場合にも送信を保留し、送信前の確認ができるようになります。

③ アドイン 365 Alert Outlook Add-in

365 Alertアドイン。条件に一致した場合に送信後、ポップアップで警告表示します。

< Outlook on the web上でのポップアップ画面例 >



- ✓ 送信保留条件に合致したとき、送信後にポップアップ画面を表示
- ✓ 送信内容と警告内容を確認し、問題無ければ配送
- ✓ ポップアップ画面で送信前チェックした場合、365 Alertのルールチェックをスキップしてそのまま送信することも可能
- ✓ Outlook on the web利用時の誤送信対策に便利

※Outlook on the webのほか、Windows版/Mac版デスクトップアプリでもポップアップされます。スマホアプリは非対応。
※アドイン機能のみを利用する場合、一部機能が制限されます。

参考 : 365 Alert / 365 Alert Outlook Add-in利用時の機能一覧

※365 Alert Outlook Add-inのみを利用する場合、一部機能が制限されます。

機能	365 Alert Outlook Add-inのみ	365 Alertのみ	365 Alertと 365 Alert Outlook Add-inの併用
保留通知	-	○	○
ポップアップ通知	◎	-	◎
ポリシー統制	○ (365 Alertと同様のポリシーが適用される)	○	○
上司Cc	○	○	○
Bcc一括変換	○	○	○
即時配送 / 即時破棄	-	○	○
ZIP暗号化 / ZIP暗号化スキップ	-	○	○
自動挿入文	-	○	○
第三者承認	-	○	○
ルールスキップ	○	○	○
配送経路の変更	不要	必要	必要

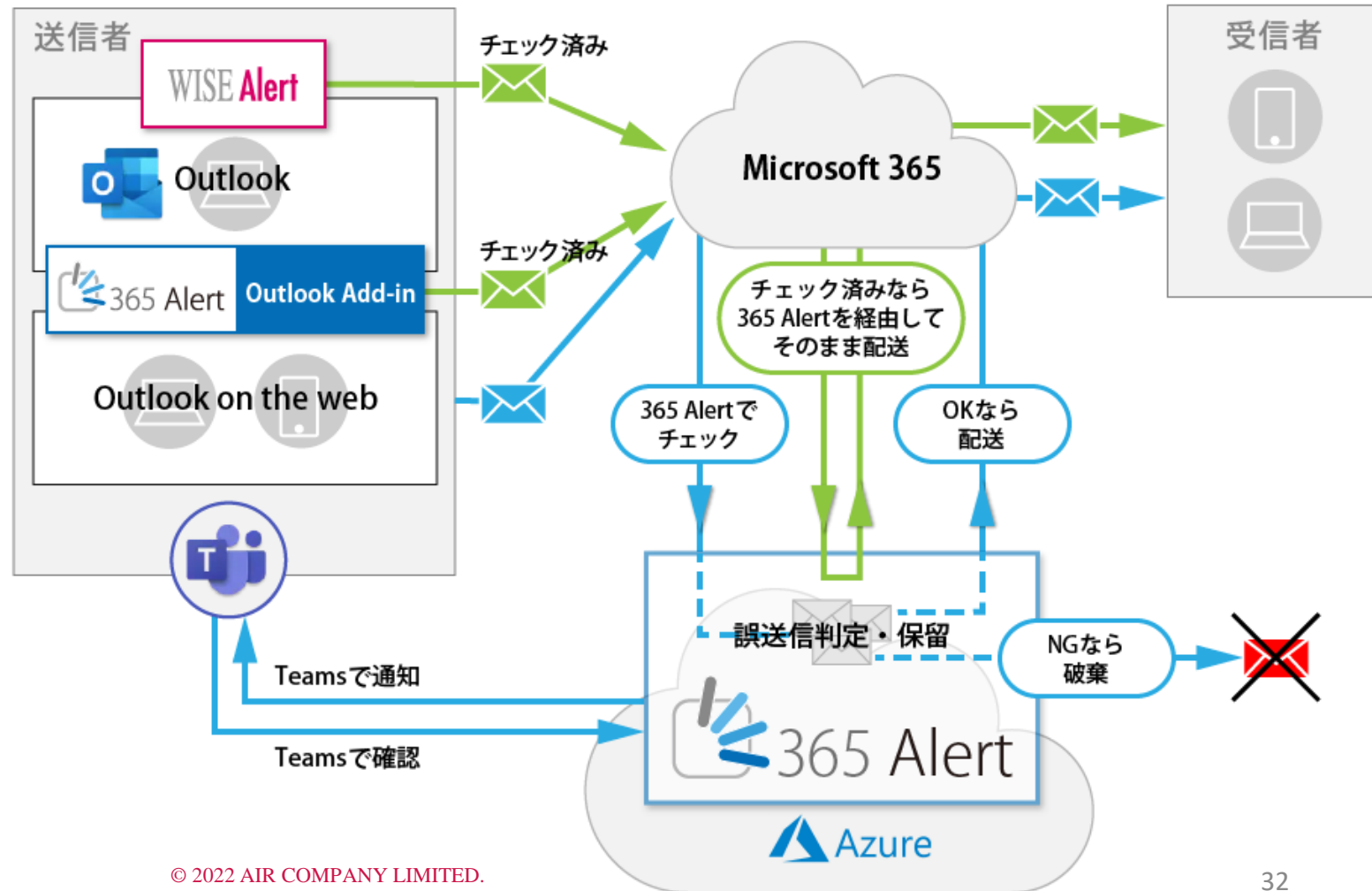
サービス詳細

- 導入後のイメージ
- 導入前のご確認事項
- 導入に関するFAQ
- 動作環境
- サービス価格
- エアーのWISE Cloudサービス



導入後のイメージ

365 AlertとWISE Alertを併用する場合、WISE Alertでチェックしたメールは365 Alertのルールチェックをスキップすることも可能。



導入前のご確認事項

365 Alertを導入するときにはお客様による事前準備が必要です。（太文字は必須項目）

順番	主な手順	設定対象	概要
1	送信ドメイン認証の設定	利用ドメインのDNS	メールの送信先にて不審なメールと判定されることを防ぐため。
2	メールフローの設定	Exchange管理センターとMicrosoft 365管理センター	メールが365 Alertサービスに転送されるようにするため。
3	Teamsアプリのアップロード	Microsoft Teams 管理センター	ユーザーがTeams通知を受け取るためのアプリをインストール出来るようにするため。
4	365 Alertユーザーの登録	365 Alert管理ポータル	※自動プロビジョニングを利用する場合は不要
5	シングルサインオンの有効化	365 Alert管理ポータル	※シングルサインオンを行う場合のみ
6	Outlook Add-inの展開	Microsoft 365管理センター	※365 Alert Outlook Add-inを利用する場合のみ

導入に関するFAQ

Q.1 一部署だけでも導入できますか？

A. はい、可能です。対象部署のみメールフローが通るようにMicrosoft365の管理センターで設定していただきます。

Q.2 他社のメールフィルタリング製品を利用しています。365 Alertと併用することはできますか？

A. はい、可能です。どのようなメールフローとなるかはお問い合わせください。

Q.3 この資料に掲載されている他に、新しい機能も実装する予定はありますか？

A. はい、予定しています。新機能についてのご要望やスケジュール感についてはお気軽にお問い合わせください。

動作環境

365 Alertは、Microsoft365ユーザーを対象にした誤送信対策サービスです。

【前提条件：Microsoft 365 ユーザーであること】

365 Alert管理ポータルのおすすめWebブラウザ

- Windows : Microsoft Edge 最新版
- iOS : Apple Safari 最新版
- Android OS : Google Chrome 最新版

サービス価格

50ユーザーから利用できます。お見積もりはお気軽にお問い合わせください。

365 Alertサービス価格（年間利用料／税別）

ユーザー数	年額	補足
50ユーザー	¥ 120,000	※年間サポート料を含みます。 ※50ユーザー以上、最低契約1年間でご購入ください。 ※1ユーザーあたり¥2,400/年

【無料トライアルをご用意しています】

トライアルのお申し込み、サービスに関する

▼お問い合わせはこちら▼

<https://www.air.co.jp/estimate/?item=3a1>

エア-のWISE Cloudサービス

メールセキュリティ製品をクラウドサービスでも提供しています。



WISE Cloud

- エア-のクラウド型メールセキュリティサービス -

**WISE Audit
as a Service**
メールアーカイブ&監査



Audit One

AI搭載メール監査



365 Alert

メール誤送信防止

“場所”にとらわれずに利用できる「WISE Cloud」サービスを拡充していきます。



- Audit One、WISE Cloudは株式会社エアーが商標登録申請中です。
- WISE Alert、365 Alertは株式会社エアーの登録商標です。
- Microsoft 365は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- 本資料に記載する会社名、商品名は、それぞれの会社の登録商標または商標です。
- ここに記載したソフトウェアの仕様は予告なく変更することがあります。

END

製品パンフレット、
デモなどもご用意
しています。

<お問い合わせ先>

株式会社エアー

URL : <https://www.air.co.jp/>

TEL : 03-3587-9221 (代表)